




代表質問通告書一覧（9月19日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(11番) 田中 惟允 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p>1 「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」について</p> <p>「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」について、全国で初めて一体開催する意義と、具体的な取組内容について、改めて知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 県内企業における人手不足対策について</p> <p>有効求人倍率が過去に例のない高水準で推移し、求職者にとっては非常に良い環境であるが、県内企業における人手不足はかつてないほど深刻化している。県内の雇用状況を踏まえ、県では、今後どのような対策を行っていくと考えているのか。</p> <p>3 大和川流域における総合治水の推進に関する条例について</p> <p>今議会に上程された「大和川流域における総合治水の推進に関する条例」について、何故、今、この条例の制定が必要となるのか。また、今日に至るまで、どのように関係市町村の理解を得てきたのか。さらに、今後、どのように取組を進めていくのか。</p> <p>4 新たな森林環境管理体制の導入について</p> <p>本年度に設置された「新たな森林管理体制準備室」において、スイスを参考とした新たな森林環境管理制度の導入に向けた取組をどのように進めているのか。今年度の具体的な取組と併せて伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(11番) 田中 惟允 (自由民主党)	<p><b>5 県南部・東部のへき地における医師の確保について</b></p> <p>県南部・東部地域の住民が安心して医療サービスを受けられるためには、引き続きへき地医療に従事する医師を確実に配置していく必要があると考えるが、県では、へき地における医師の確保について、どのように取り組んでいるのか。</p>	知 事
	<p><b>6 奥大和の地域資源を活用したスポーツツーリズムの推進について</b></p> <p>奥大和地域の豊かな自然環境や歴史文化遺産を活かしたスポーツイベントの開催など、特色あるスポーツツーリズムを推進することは、交流人口を拡大し地域の活性化に効果的であると考えているが、知事の所見を伺いたい。</p>	知 事
	<p><b>7 奥大和地域における魅力ある仕事づくりについて</b></p> <p>新たな雇用の創出が、移住のみならず、住み続けられる地域づくりのためにも重要であると考えている。奥大和地域の一部市町村において、クリエイターなどの若者が集まり、移住者も出てきて、全国から注目を集めていると聞き及んでいるが、奥大和地域におけるクリエイターなどの移住実績はどのようになっているのか。また、奥大和地域での仕事づくりについて、今後、具体的にどのように取り組んでいくのか。</p>	南部東部振興監

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(39番) 小泉 米造 (自民党奈良) 【一括質問】</p>	<p><b>1 リニア中央新幹線について</b></p> <p>(1) 今般の三重県、奈良県、大阪府による決起大会をもって、「京都ルート」を排除し、「三重・奈良・大阪ルート」で決定したと考えてよいのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>(2) リニア中央新幹線の「奈良市附近」駅は、近鉄とJRとの結節性の高い場所に設置することが望ましいと考える。大和郡山市は、JR大和路線と近鉄橿原線が交差する場所を候補地としており、県内35市町村長を会員とする「奈良県にリニアを！」の会においても大和郡山市に設置すべきことを提言していることから、大和郡山市に設置することが望ましいと考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>(3) 今年度のリニア中央新幹線の調査検討事業において調査を予定している「奈良市附近」駅と関西国際空港を結ぶ高速鉄道路線の実現に向けて、どのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>2 奈良県中央卸売市場の再整備について</b></p> <p>県民や観光客が訪れることのできる開かれた卸売市場にするために、どのような再整備の構想案を考えているのか、スケジュールをあわせて伺いたい。</p> <p><b>3 滞在型観光の推進について</b></p> <p>観光振興により本県経済を活性化していくためには、宿泊客を増やす滞在型観光を推進していくことが不可欠であるが、そのためにも、宿泊客の選択肢を増やすことが重要であり、民泊サービスをはじめバラエティ豊かな宿泊施設の充実に向けた取り組みが必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(39番) 小泉 米造 (自民党奈良)	<b>4 無電柱化の取組について</b>  来訪者に奈良の魅力を堪能していただくためには、電柱・電線無くし、観光地にふさわしい景観形成が重要である。県として、観光の観点から、より一層無電柱化を推進するべきと考えるが、現在の取組状況を伺いたい。	知 事
	<b>5 がん対策について</b>  県では、第3期奈良県がん対策推進計画の策定を進めているところであるが、策定にあたっての方向性、目標はどのように考えているのか。また、がん医療、がん患者等への支援、がん予防・早期発見などの取組について、どのように計画に盛り込もうとしているのか。	知 事
	<b>6 大和川流域における総合治水の推進に関する条例と水害に強い奈良県の実現について</b>  (1) 大和川流域における総合治水の推進に関する条例により、雨水を一時的に貯める施設等のハード対策をどのように推進しようとしているのか。  (2) 大規模な浸水による被害を最小限に抑え、水害に強い奈良県を実現するためには、整備に時間や予算を要するハード対策だけでなく、避難行動を促す減災に向けたソフト対策の充実も必要不可欠と考えるが、県ではどのように取り組んでいるのか。	知 事
	<b>7 近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて</b>  近鉄郡山駅周辺のまちづくりにおける具体的なまちの将来像についてどのように考えているのか、現在の検討状況とあわせて伺いたい。	知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(39番) 小泉 米造 (自民党奈良)</p>	<p><b>8 小学校外国語教育の充実について</b></p> <p>新学習指導要領における外国語教育の実施に向けて、県教育委員会として、小学校教員の英語力や指導力向上などのために、どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>教 育 長</p>
 <p>(32番) 山本 進章 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p><b>1 公平、公正な税務行政の推進について</b></p> <p>税務行政については、納税者の意識も時代とともに変化し、より厳しくなっているように思うが、県として、公平、公正な税務行政を推進するため、県民に対して納税意欲を向上させる取組をどのように進めているのか。</p> <p>また、滞納となった場合、どのように税の徴収を行っているのか。</p> <p><b>2 奈良モデルの推進について</b></p> <p>今後、各種行政課題に対応していくためにも、更なる連携・協働の取組が市町村において加速化していくと考えるが、県では、「奈良モデル」について、これまでの成果を踏まえ、今後どのように進めて行こうとしているのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>3 少子化対策の強化について</b></p> <p>少子化を改善するためには、結婚や子育てに関する希望の実現を阻んでいる要因を一つ一つ取り除いていく対策を講じていくことが必要であると考えますが、県では、現在、どのように少子化対策を強化しているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(32番) 山本 進章 (創生奈良)	<p><b>4 民泊サービスの推進について</b></p> <p>民泊サービスは、良好な住環境の悪化を招く恐れがあるものの、一方で宿泊施設数の増加に繋がる可能性が大いにありと期待している。今後、「住宅宿泊事業法」の制定を受けて、県では、民泊サービスの推進にどのように取り組んで行くのか、知事の考えを伺いたい。</p>	知 事
	<p><b>5 スポーツに親しめる環境づくりについて</b></p> <p>東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、全国的にスポーツに関する関心が高まりつつある中、県においても今年度、スポーツ推進計画の見直しに取り組んでいるが、ソフト・ハードの両面から、多くの県民がスポーツに親しめる環境づくりをより一層進めるべきと考える。このことについて、知事の所見を伺いたい。</p>	知 事
	<p><b>6 県庁でのテレワーク導入について</b></p> <p>県庁におけるテレワークの試行はどのような状況か。また、今後のテレワーク導入に対してどのように考えているのか。</p>	知 事
	<p><b>7 京奈和自動車道御所南インターチェンジから五條北インターチェンジ間の供用開始に伴う交通安全対策について</b></p> <p>京奈和自動車道御所南インターチェンジから五條北インターチェンジ間の供用開始から、ちょうど本日で1ヶ月を迎えるが、開通にあたり、県警察において事故防止のため、どのような対策を取られたのか。</p> <p>また、これまでの開通区間における交通事故の発生状況、及びそれを踏まえて今後どのような対策を取ろうとしているのか、あわせて伺いたい。</p>	警察本部長